

平成18年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市母子福祉センター
所在地	四日市市諏訪町2-2 四日市市総合会館3階（市役所西隣）
指定管理者	名称 社会福祉法人 四日市市社会福祉協議会 代表者 会長 品川 宏 住所 四日市市諏訪町2-2
モニタリングの実施方針・方法等	本センターの管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者への聞き取りにより把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課（問合せ先）	保健福祉部 児童福祉課 TEL：059-354-8172 E-mail：jidoufukushi@city.yokkaichi.mie.jp

モニタリングの総合コメント

指定管理者が四日市市社会福祉協議会ということもあり、既存の施設利用をすることによって無駄がなく、また管理面においても在籍する職員が丁寧かつ誠実に取り扱っていたことから、利用者としても安全に気持ちよく使用できたことが評価できる。また、多くの利用者が出入りする中で、特に母子・寡婦関係の個人情報の扱いも配慮が必要であったが、機密情報の漏洩もなく適正な管理が徹底して執行されていた。

今後の業務改善に向けた考え方

パソコン講座やサークル活動は、毎回多くの方々に利用いただいたが、行事内容をより一層周知することでさらに利用者が増えることも考えられる。また、経費面ではパソコンの賃借料が、短期使用でありながら高額であると思われるため、今後は見積み等の段階で見積みり合わせを提出させるなど、経費削減に努力するよう指導していきたい。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

対象者が母子の母や寡婦として限定はされるが、サークルやパソコン講座を通じて、同じような境遇にある方々とのふれあい、コミュニケーションが精神的な支えとなり、ひいては個々の自己啓発にも影響して、達成感、充実感が大きな自信にと繋がり、生活面での自立へと発展していくきっかけになったと思われる。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

年間を通じてサークル活動の場としての利用が主な事業であるが、新規事業を自主的に拡張させていくと、さらにセンターとしての機能も充実することになるかと思う。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

常勤職員1名での施設管理は重い負担ではあるが、責任の所在がはっきりしており、センター管理者としての自覚も強いことから、清潔かつ整然とした運営がなされていた。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

予算の執行や事務の処理などは、児童福祉課在籍の母子自立支援員と連携をしながら内容確認とチェック機能を働かせていて、適正かつ明瞭に執行された。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

緊急時や災害時での対応は、社会福祉協議会事務局との連携を図りながら、迅速かつ安全に対応できるよう指導した。

社会性（環境等への配慮）

不要電気の電源オフやコピーの裏紙使用など、事務的にも施設管理的にも環境面での配慮を怠らず、ゴミの分別も利用者に奨励して行っていた。

事業収支

経済性

事業収支は、委託した予算内での適切な執行がなされていた。今後は経費削減に努めるよう指導する。

団体の経営状態

経営の健全性

収支決算書や事業報告書などの資料から検分すると、財務状況には問題がなく、健全な財務執行がなされていた。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成18年度

施設名	四日市市母子福祉センター		所管課: 児童福祉課
所在地	四日市市諏訪町 2 - 2 四日市市総合会館 3 階 (市役所西隣)		設置年月: 平成2年3月27日
設置目的	母子家庭等及び寡婦に対し、その生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もつて母子家庭等及び寡婦の福祉を図ることを目的として設置		
設置の根拠 (法令、条例等)	母子及び寡婦福祉法及び四日市市母子福祉センター条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	-
		延床面積 (㎡)	53.90 (事務室)
	総合会館 3 F の一部を事務室として借り受けているほか、講座・サークル活動では別途技能習得室や会議室も、用途に応じて借用している		
事業概要	母子家庭および寡婦に対する各種相談事業、技能習得のための講座の企画および生きがいやふれあいの場としての自主サークルへの支援事業を実施		

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)
開館日数	160日	160日
開館時間	9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00
事業開催	7事業	7事業

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)
延べ利用者数	個人利用者数	1,555人
	事業参加者数	1,337人
事業参加者実績	サークル(書道)	8名
	サークル(リフォーム)	10名
	サークル(手芸)	15名
	サークル(ちぎり絵)	25名
	サークル(編物)	10名
	サークル(和裁)	10名
	パソコン	32名
稼働率	平均	90.00%
	平日	85.00%
	土日祝	95.00%

4 . 事業収支

(単位：円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)
指定管理料	4,300,000	4,300,000
収入計	4,300,000	4,300,000
人件費	3,625,000	3,521,226
講師謝金	300,000	400,000
賃借料	230,000	233,730
旅費	20,000	18,160
需用費	115,000	91,140
通信運搬費	10,000	0
繰越	0	35,744
支出計	4,300,000	4,300,000
収 支	0	0